

伊勢・三河湾貧酸素情報 (R5-12号)

令和5年9月8日
愛知県水産試験場 漁場環境研究部

令和5年9月6日に伊勢湾、4、7日に三河湾において貧酸素水塊の調査を実施しました。その結果は以下のとおりです。

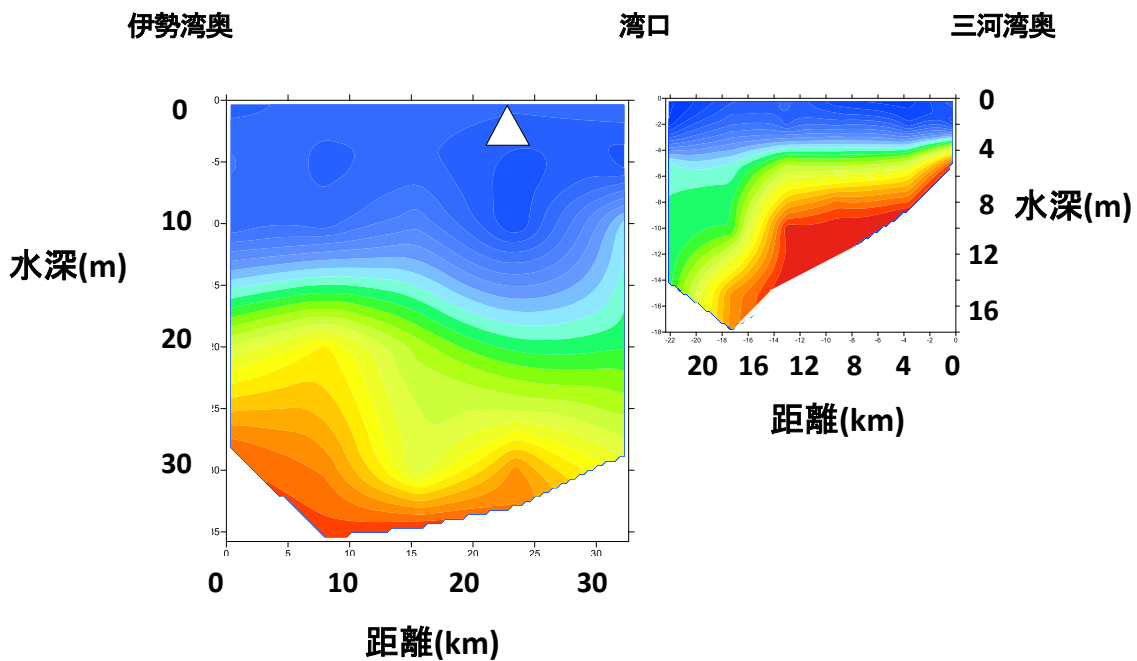
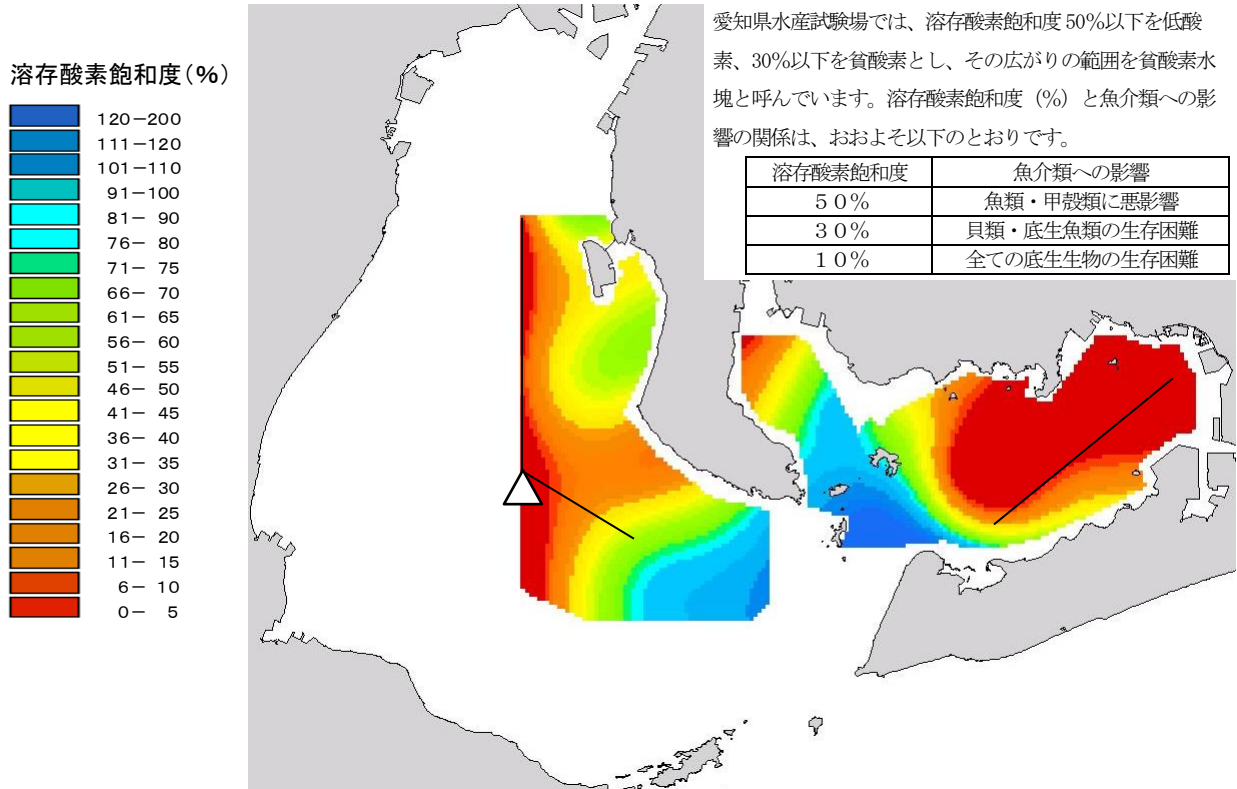


図1 伊勢湾(9月6日)三河湾(9月4、7日)底層の溶存酸素飽和度の分布(上図)及び上図直線部分の鉛直分布(下図)(愛知県「へいわ」調査)

伊勢湾

9月6日の調査結果を図1に示しました。伊勢湾の湾中央部で貧酸素水塊が確認されました。密度躍層が発達していることから今後、貧酸素水塊はしばらく維持されることが考えられます。

表1 調査時の水温・塩分

	水温(°C)	塩分
表層	28.8~29.7	21.2~28.3
底層	22.5~29.0	24.9~32.8

三河湾

9月4、7日の調査結果を図1に示しました。渥美湾のほぼ全域、知多湾の北西部で貧酸素水塊が確認されました。密度躍層が発達していることから今後、貧酸素水塊はしばらく維持されることが考えられます。また渥美湾では貧酸素水塊が非常に発達しているため、強風に伴う苦潮の発生に注意が必要です。

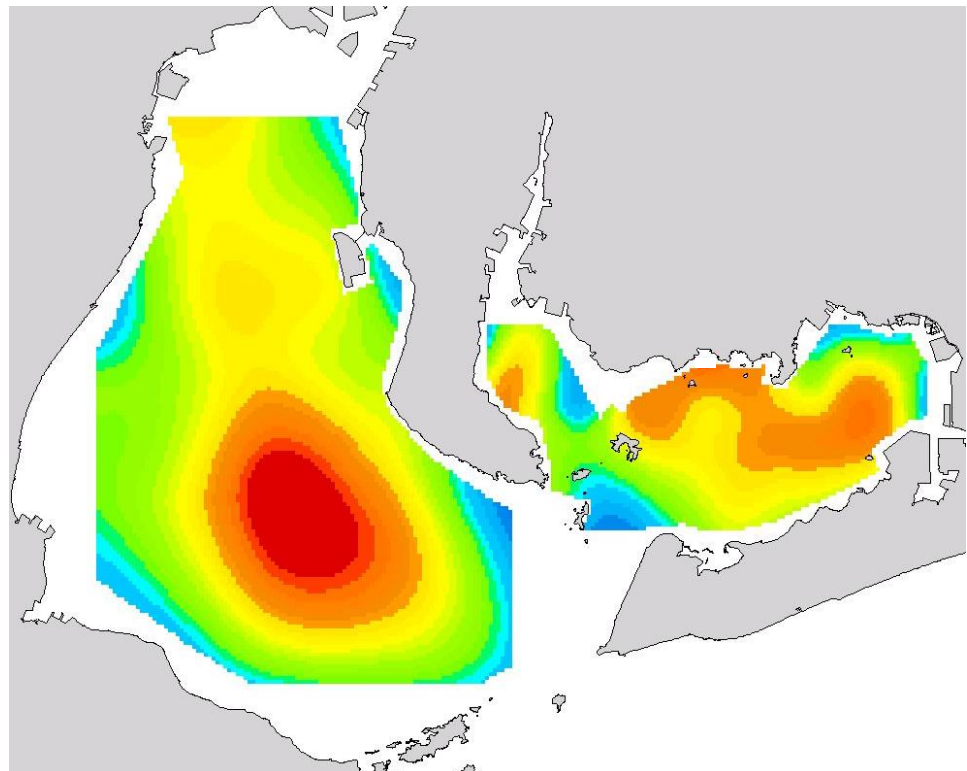
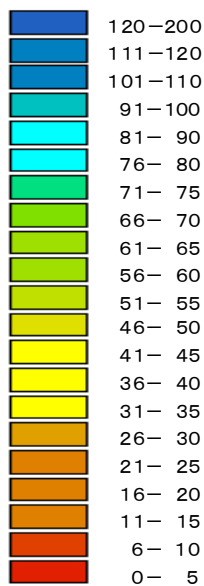
表2 調査時の水温・塩分

	水温(°C)	塩分
表層	28.4~31.0	22.6~28.3
底層	26.6~28.1	30.6~32.4

参考

前回調査時の両湾底層の溶存酸素状況

溶存酸素飽和度(%)



令和5年8月23-24日(伊勢湾)、8月21日(三河湾)